

■エチオピア：国営電力、7万 kW 地熱発電開発で中国企業などと契約締結

2019年2月28日付の現地報道によると、エチオピア電力会社（EEP）はケニアの国営ケニア発電会社（KenGen）および中国の石油関連機器メーカーShandong Kerui Oilfield Service（山東科瑞控股集团）と、Aluto-Langano 地熱発電所開発の地熱井掘削工事について契約を締結した。エチオピアの地熱発電設備は合計68万5,000kWとアフリカでも有数の規模を持つが、そのほとんどが故障しており、実質的にはわずか7,300kWのみが稼働していると見られる。また同国の地熱発電のポテンシャルは約1,000万kWと推定され、政府はその内500万kWを開発する野心的な計画を立てている。